

古市パワーアップ通信

第十二号 一〇〇九年一〇月一〇日
編集・発行 古市パワーアップ事業実行委員会

「秋風と音と光のタベ」にご協力下さい

前号でお願いしていました『秋風と音と光のタベ』の実施日、十月第三日曜日が近付いて参りました。すでにその準備に取り掛かっている方もあるようにお聞きしていましたが、今年の第三日曜日は、再来週十八日になります。つきましては、できるだけすべてのお宅で、左記の要領でご協力頂きたく存じます。

記



月下美人

一、期 日 十月十八日〔日〕午後六時～九時の三時間。
二、内 容

- ①昨年作製の「古市焼き風鈴」を吊るして下さい。また「音」として、今回の催しにふさわしい音楽などを小さい音量で流すなど工夫をして下さればと思います。
- ②今年作つて頂いた、風船シェードなど、色々な灯りを点灯して下さい。
- ③出来るだけ、道路に面した部屋等のあかりも灯して下さい。
- ④その他、もしギャラリーの準備をして下さっている場合はお願いします。

「第五回あかりサミット」について

これも前号でお知らせしていました「第五回あかりサミット」につきましては、当初の計画とはかなり規模を縮小し、古市・波賀野新田のあかりの状況視察もなくなつて、市民センターを会場に次のような要領で開催されることになりました。「あかり」のイベントを開催している先進地域の報告も予定されていますので、関心のある方は是非ご参加下さい。なお、ティバーティ参加希望者は事前の申し込みと五百円が必要です。

※お問い合わせ(社)ノオト

五五一-一七三七三

内 場 日 十一月七日（土）十三時～十六時三十分
所 在 時 篠山市民センター・多目的ホール他

第一 部 欽迎のあいさつ

基調講演 「アートでまちおこし」

第二 部 あかりの事例発表

①吉野の杉によるあかり ②北海道での「あかりサミット」の経過
③伊賀しまがはら ④神戸市震災のあかり ⑤波賀野新田の「まちあかり展」※波賀野新田の発表者は、自治会長の西井広治さんのお予定です。 ◇総括コメント

第三 部 ワークショップ 波新の酒井秀信さんによる「竹行燈の製作実演」及びティバーティでの交流（同時進行）
閉会あいさつ

「宿場一夜夢街道」の取り組みの反省会報告

皆さんの熱意と絶大なご尽力により、好評裏に終了しました今年の「宿場一夜夢街道「地蔵盆協賛事業」」について反省し、次の取り組みにつなごうと、

九月十九日（土）夜に反省会を開催しました。

当日は、十一人と参加下さった方が少なかつたのは残念でしたが、様々な意見や感想を出し合つて、来年度への指針を得る事が出来ました。次に、その際出して頂いたご意見や感想を要訳し、箇条書きにしてお知らせしますから、来年度に取り組んで下さる参考にして下さい。「順不同」

- ・今後、更に当番町の負担軽減を図る必要がある。「最低、地蔵尊の祭祀をすればよい状態になれば。もちろん、出来る場合は造り物や盆踊りも。」
- ・街角ギャラリーを開催する場合は、事前に情報交換をして、相互に助け合う事が大切ではないか。その事により、近隣の連帯感が強まる。
- ・物づくりで、みんなが集まる事に意義がある。ああでもない、こうでもないと言いながら同じ目的に向かつてとりくむことがよい。とにかく、出来るだけ多くの人々に集まつてもらい、がやがやと話し合う中でコミュニケーションができる。
- ・横町では、今年初めて国道372号を越えて灯りやギャラリーに取り組んで頂けた。しかし、観客は少なかつた。

- ・八月初旬に計画（誰がギャラリーを開いて下さるか）を明らかにしてもらえば、街角ギャラリーの位置を、ガイドマップに入れる事が可能になる。
- ・露店が出店してくれることは、人集めの上で力になる。
- ・下之町のあかりのモニュメントは大好評であった。小林家の庭との調和もよかつた。
- ・路地を灯りで飾りたい。岡本自転車店と藤森家の間の路地とふれあいセンターと小林家の間の路地に灯りを灯せば、駅前を経て回廊？的なコースが出来上がる。
- ・場所を借用して駐車場を設定した事はよかつた。来年度も是非そうしてもらいたい。
- ・灯りのない家については、実行委員会で相談してすすめていけばどうだろう。
- ・絵葉書による呼びかけも効果があつた。来年の呼びかけについても絵葉書の図柄を考え作りたい。（遠来の客の礼状の紹介も）
- ・縁台をあちこちに配置した事も好評であった。普段も適当な場所を借用して配置し、皆さんのつながりを深めるために役立ててほしい。

